

水道だより

私たちの暮らしの中の水道 vol.21

令和5年8月16日発行
上下水道管理課

☎237-5811 FAX237-5819

身近にある水道について知っていただくために、水道事業の現状や課題、経営状況をシリーズでお伝えしています。令和4年度に第2次津市水道事業基本計画(平成30～令和9年度)の前期5カ年が終了したため、計画の中間見直しを行いました。今回は後期の主な事業を見ていきます。

計画後期(令和5～9年度)の主な事業を見てみよう！

浄水場・配水池の耐震化

- 浄水場 診断2カ所、補強工事4カ所
- 配水池 診断6カ所、補強工事3カ所



河辺配水場

引き続き耐震診断を進め、補強が必要と判断された施設は、補強工事を行います。



配水池は作った水道水を貯めるところだね。



もしも地震が起きた場合でも、配水池が無事だったら貴重な飲用水を確保できて、給水活動ができるよ。

水道管の更新(耐震化)

- 基幹管路 約7km
- 基幹管路以外 約42km



基幹管路の更新工事の様子

基幹管路とは、浄水場や配水池に水を送る管と各家庭に水を送る配水管の中でも、口径の大きい管のことだよ。



水道管の更新(耐震化)は、地震への備えのために欠かせないんだね。



水道管の老朽度も考慮して更新しているから、老朽管の漏水対策としても重要だよ。

機械・電気設備の更新

- ポンプや電気計装設備の更新など 約32億円



送水ポンプ



電気計装設備

施設の統廃合やダウンサイジングを踏まえた上で、必要な設備を計画的に更新します。



今後も人口減少が進むと予測されるから、施設規模が過大にならないようにしっかりと計画した上で、必要となるものを更新していくよ。

水管橋の劣化調査・耐震診断



雲出川水管橋

水管橋の老朽化による断水事故の発生が全国的な問題となっています。津市においても供給範囲の広い雲出川水管橋の劣化調査や耐震診断を早急に行います。



いろいろな事業を行っていくんだね。



水道は私たちの暮らしに欠かせないものだから、安全な水を毎日届けるために、災害対策もしっかり実施していくよ。

第2次津市水道事業基本計画(中間見直し)の詳細は津市ホームページから

